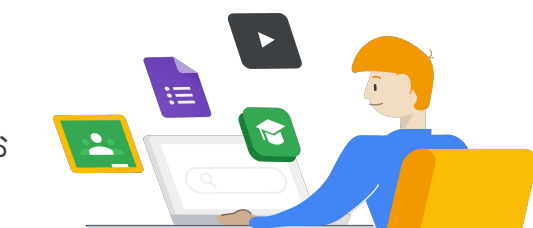


Google Workspace for Education 保護者向けガイド

Gmail、Google ドキュメント、Google スライド、Google スプレッドシート、Google フォーム、Google ドライブといったアプリを利用できる Google Workspace for Education というサービスを耳にされたことがあるかもしれません。Google では教育機関向けに [Google Workspace for Education](#) と呼ばれるサービスを無料で提供しています。このサービスに含まれる Google Classroom では、お子様が学校や自宅の安全な環境でデバイスを問わずにコミュニケーションや共同作業を行うことができます。



Google Workspace for Education とは...

現在、Google Workspace for Education は世界中で 1.4 億人以上の学生と教育者の方々に利用されています。このツールでは、教育者と学生のコミュニケーション、共同作業、教室の管理が実現します。また、Google Workspace for Education には多様なニーズや学習スタイルを持つ生徒をサポートするための [ユーザー補助機能](#) が搭載されており、よりインクルーシブな学習環境を作るのに役立ちます。

学校での Google Workspace for Education の利用方法

学校では、生徒と教師が教育目的で使用できるように、学校が管理する Google アカウントが提供されています。また、Google Workspace for Education のコアサービス以外の [追加サービス](#) が有効にされている場合もあります。以下に、教室でよく使われている [Google Workspace for Education のツール](#) と、お子様の利用方法についてご紹介します。

お子様を使用する Google Workspace for Education のツール

Google Classroom

Google Classroom では、お子様がすべての課題を確認したり、教師とコミュニケーションを取ったり、フィードバックや成績を受け取ったりすることができます。ご家族である保護者の方は、[保護者宛の概要説明メール](#)の受信を設定することでお子様の学習状況を把握することができます。

Google フォーム

教育向けの機能として教師が Google フォームでテストを作成し、お子様が自分の理解度を確認したり、他の生徒の状況を把握したりできます。多くの教師は、クラス内でのインタラクティブな授業、遠足、持ち寄りパーティー、さらには保護者会での質疑応答に必要な情報を収集するためにフォームを使用しています。

Google カレンダー


Google Classroom ではクラスごとに独自の Google カレンダーが用意されており、お子様は今後の予定や課題を確認できます。教師は Google カレンダーで [予約枠](#) を作成して、生徒と面談したり、保護者会を開いたりすることができます。

Google ドライブ

Google ドライブは、お子様のバーチャルなリュックサックです。課題、ドキュメント、クラスのカリキュラムを安全に保存、整理して、どのデバイスからでもアクセスできます。お子様の重要な情報や提出物はすべて自動的に保存されるため、紛失の心配がありません。保護者の方はお子様と一緒に、Google ドライブに保存されているすべての課題や提出物を確認することができます。

ユーザー補助機能

Google Workspace for Education に搭載されているユーザー補助機能は、お子様のニーズに合わせた学習を可能にします。音声入力やスクリーンリーダーの使用、点字ディスプレイの接続、Google スライドや Google Meet でのクローズド キャプションの使用などのサポートを追加できます。

 [プライバシーとセキュリティへの Google for Education の取り組み](#)についてご確認ください。

Google Workspace for Education を活用した共同作業とコミュニケーション

Google ドキュメント
Google スプレッドシート
Google スライド

お子様は、Google ドキュメント、Google スプレッドシート、Google スライドを作成したり、他の児童生徒や教師とリアルタイムで共同作業したりして、課題や提出物の共有、フィードバックの受け取り、同時編集を行うことができます。

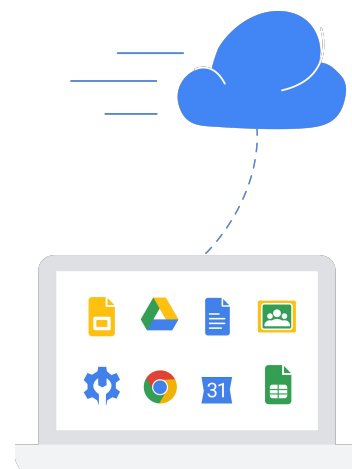
Google Meet

保護者と教師が直接会えない場合でも、Google Meet を使って教師がバーチャル会議を設定することができます。また、Google Meet は遠隔学習にも最適なソリューションであり、教師は離れている場所から授業を行ったり、お子様の学校とコミュニケーションを取ることができます。Google Meet には参加者をミュートしたり削除したりできる機能もあり、教師は授業をスムーズに進行することができます。

お子様のデータの安全性

Google は、生徒と教師のプライバシーの保護と優れたセキュリティ機能を両立するサービスの構築に取り組んでいます。お子様が Google Classroom と Google Workspace for Education を使用している場合、Google が児童生徒のデータを保有したり、児童生徒に広告を表示したりすることは一切ありません。

→ Google for Education のプライバシーとセキュリティへの取り組みについて詳しくは、google.com/edu/privacy をご覧ください。



詳しく知りたいことがあれば、お子様に質問してみてください。

- 最近のグループ学習にはどんなものがあった？ 共同作業はどうだった？
- 好きなグループ学習は？ どんなテーマで何を学んだ？
- Google Classroom では課題をどうやって管理してるの？
- 課題はどこで確認できるの？
- 家から授業にどうやってアクセスするの？

Google Workspace for Education について詳しくは、[Teacher Center のトレーニング](#)、[ヘルプセンター](#)、[チュートリアル動画](#)、[Google のウェブサイト](#)をご覧ください。

¹ 家庭教育の権利とプライバシーに関する法律 (Family Educational Rights and Privacy Act)、

² 児童オンライン プライバシー保護法 (Children's Online Privacy Protection Act) (1998 年)